

ハラスメント対策 Orizin+ 利用報告書

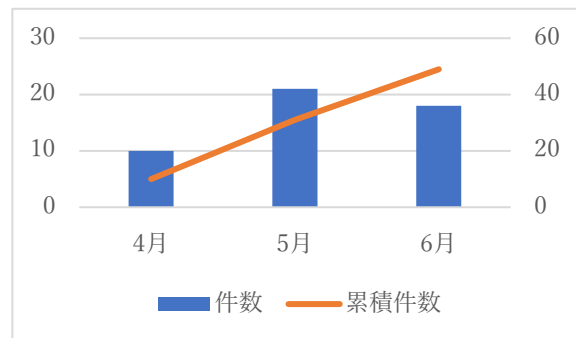
(2021.6月末現在)【見本】

作成者：株式会社ドリームホップ ○○○○ (臨床心理士・公認心理師)

通報件数

	件数	累積件数
4月	10	10
5月	21	31
6月	18	49

※通報件数は重複利用も含まれます。

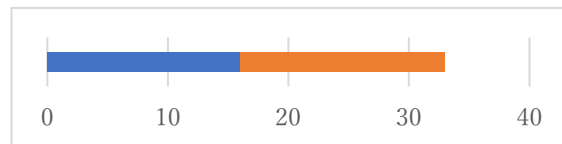


相談利用者の属性 (重複利用含む)

※属性については個人が特定されうるばあい、まとめた表記や報告をしない場合があります。(例：職場に女性もしくは男性が数人しかいない。10代新卒がその年数人しかいない場合等)

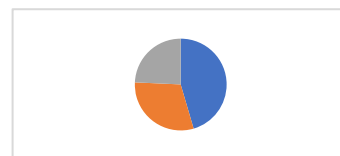
性別

男性 16 人、女性 17 人



年代

30代 15人、40代 10人、50代 8人



主な関係性

上司 30件 同僚 2件 家族・その他 1件

自分が受けた 18件 職場で見聞きした 15件



相談方法：

メール 30件

電話 3件



通報内容の特徴

- ・大規模な組織改編と新規業務に伴い、管理職が大幅に減らされている。管理職自身に余裕がなく、部下とのコミュニケーションがとれていない状況にあることがうかがえる。
- ・特定の職員に対しての言動が周囲の職員に対して不快感や恐怖感を与えている。
- ・突発的に生じた問題ではなく、長らく維持されてきた問題であり、何度も繰り返されてきている。
- ・受けている本人だけではなく、周囲の人間に対しても悪影響を与えており、職場環境を悪化させている。

ハラスメント対策 Orizin+報告書（開示希望分）【見本】

通報日・対応者

2021.6.●● △時 メール

対応：関口

通報者

●●○○

△△工場 技師

通報内容（抜粋）

- ・繁忙期に伴い製造ラインが変更となった。以前のラインで行っていたやり方を提案したところ、聞き入れてもらえなかった。
- ・持病で体調がすぐれなかったため、何日か急な休みをもらった（2021.5月）が、体調がすぐれず、ラインで立って仕事をするのがきつい日が多かった。
- ・時々座って休みながら仕事をしていたところ、課長の□□さんから、「●●さん、仕事そんなにきついのか？ そんな大した仕事与えているわけじゃないんだけど」「そんなに急な休みが続くようなら、ここにいなくてもいいんじゃないのか」と言われ、雇用の継続に大変な不安を抱いた。
- ・周囲の職員（詳細は不明）からも「さぼっている」「ひいきされている」と職場にもいにくい

リスク評価・対応希望等について

- ・持病については通院・服薬等で管理されている。しかし、通勤時間や工場勤務という性質上、勤務中の事故につながる行動は本人からも報告されている。
- ・本人の経済状況から、雇用に対する継続の意思が強く、人事への開示も希望している。
- ・雇用が継続可能か、どのような業務が可能か、作業環境の見直し等の検討を本人から聞き取りのうえ、検討することが望ましい。
- ・直属の上司に対して、これまでの経緯から不信感を抱いているため、上記内容については一度管理部門から聞き取りを行うことが望ましい。

文責：株式会社ドリームホップ関口（臨床心理士・公認心理師）